

I マニュアルの活用方法

本書は、樹木の管理者をはじめとする県民の皆様の巨樹・名木の保全への取り組みを支援するため、保全に必要な樹木の知識や基礎的な管理方法・技術等を全般的に網羅しました。

はじめに、山梨県の巨樹・名木の状況を知っていただくために、統計的な資料を掲載しました。

次に近年、樹木の生育特性に係る理解不足による不適切な管理や周辺整備が行われた結果、樹勢が弱っている事例が数多く見受けられるため、樹木の基本的な特性と問題となっている巨樹・名木の衰退の原因を整理しました。

将来にわたり、巨樹・名木を保護していくためには、その衰退の原因をよく理解するとともに、日常の観察と管理が不可欠となります。そこで、写真を例示した樹木の異常の発見の仕方や平易な観察票を使い、専門家でなくてもできる管理・観察の方法をまとめました。

また、巨樹・名木の代表的な種について、その特性、管理の方法、注意すべき病害虫や被害について列記しました。他の専門図書や樹木医などの専門家の助言とともに参考にしてください。

マニュアルでは専門的な樹木治療の説明は省きましたが、代表的な保護対策の方法や樹木に配慮した様々な技術の概要について紹介し、巨樹・名木の保護対策の現状を理解していただくこととしました。

最後に巨樹・名木の計画的な管理体制について述べるとともに、多種多様な専門的知識や技術、人材並びに地域社会や行政の支援が保護のために必要不可欠であることから、巨樹・名木の保護に関する相談先を紹介しましたので、本書と併せて利用してください。